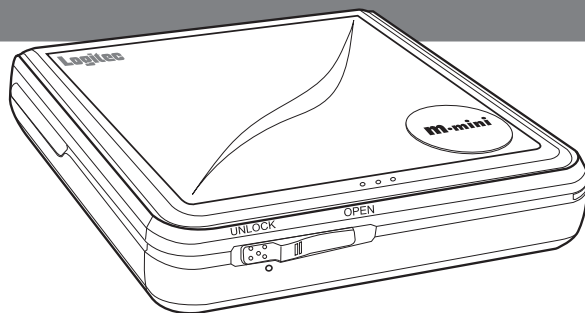


# Logitec Shell Top Loading MO Unit セットアップガイド

LMO-PBSU2 V02A

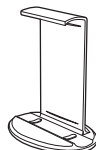
この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本セットアップガイドでは、製品の使用方法、ご使用の上での注意事項などについてご説明させていただいております。別紙「安全上の注意」およびCD-ROM内に収録されている「ユーザーズマニュアル」と共にご使用前に、必ずご一読ください。



箱の中身の確認 まずはじめに、箱の中に以下のものがそろっている事をご確認ください。



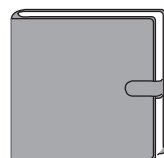
□ MOユニット



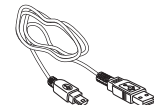
□ 縦置き用スタンド



□ 「SoftwarePack」CD-ROM



□ キャリングケース



□ USBケーブル



□ イジェクトツール

□ セットアップガイド (本書)

□ 安全上の注意

□ 保証書

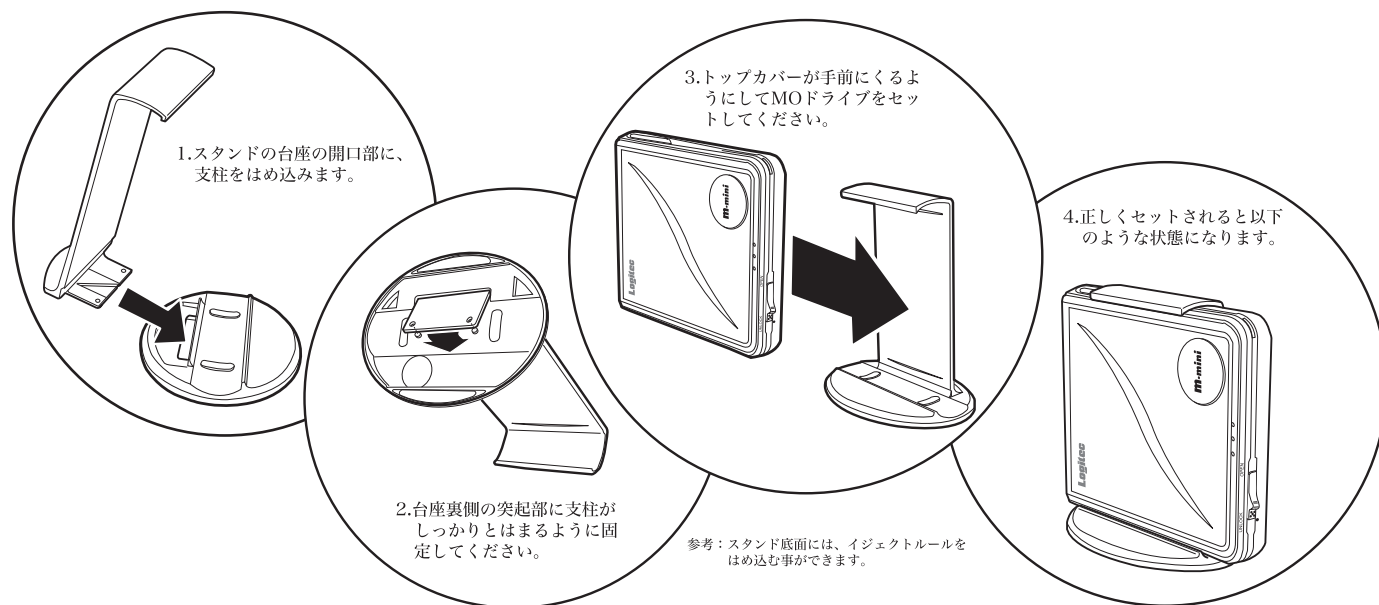
※Windows®は米国Microsoft社の米国およびその他の国での登録商標です。Macintosh、Mac OSはアップルコンピュータ社の登録商標です。Pentium®、Celeron®は米国Intel社の米国およびその他の国での登録商標です。本書に記載されているパソコン本体の名称は、併記されている各社の商標、または登録商標です。

## はじめに

本製品はUSBバスパワーで動作するシェルトップローディングタイプのMOユニットです。コンパクトな設計で場所をとらず、持ち運びにも大変便利です。このセットアップガイドでは、本製品を使えるようになるまでの手順についてと、MOユニットの取り扱い・注意事項についてご説明いたします。

## 1. 設置する

本製品は横置き、縦置き、どちらでも使用する事ができます。横置きで使用する場合は、トップカバーを上にして固定してください。縦置きの場合は、以下の手順を参照に、付属のスタンドに固定してご使用ください。



## 2. 接続の前の準備

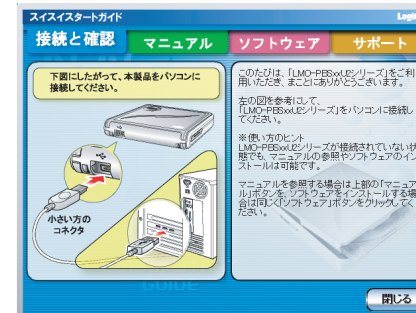
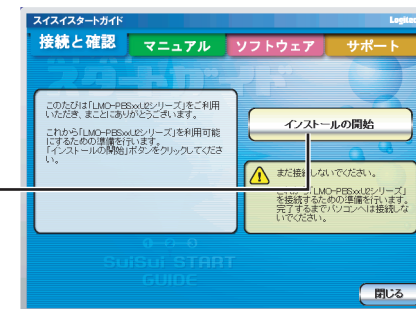
Windows環境でご使用の場合

- 1 付属の「SoftwarePack」CD-ROMをパソコンのCD/DVD-ROMドライブにセットしてください。
- 2 Windows 98 (Second Edition含む) をご使用の場合、右の画面が表示されます。「インストールの開始」ボタンをクリックしてください。本製品の動作に必要なUSBドライバがインストールされます。

参考：インストールしたUSBドライバをアンインストールしたい場合は「サポート」タブから実行できます。

※Windows XP、Me、2000をご使用の場合は、この画面は表示されません。手順③へお進みください。  
※スィイスタートガイドが起動しない場合は「SoftwarePack」CD-ROM内の「Start (.exe)」ファイルをダブルクリックしてください。

- 3 右の画面が表示されたら、接続前の準備は完了です。「3. パソコンにつなぐ」へお進みください。

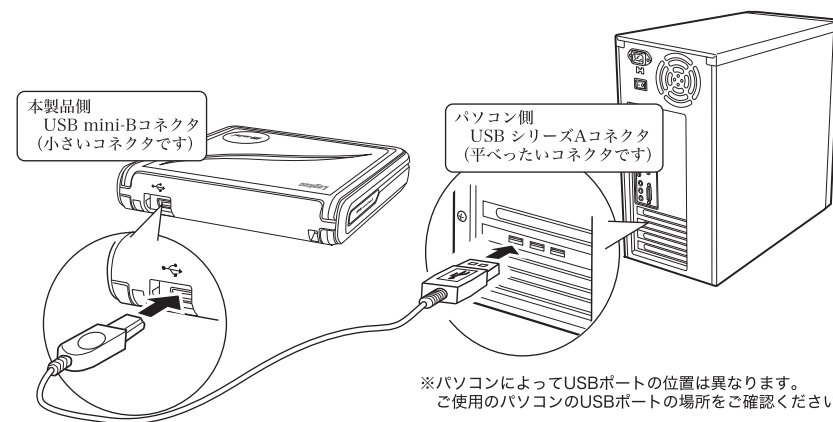


Macintosh環境でご使用の場合

※Mac OS 環境ではドライバのインストール作業は必要ありません。「3. パソコンにつなぐ」へお進みください。

## 3. パソコンにつなぐ

付属のUSBケーブルを使って本製品背面にあるUSB mini-BコネクタとパソコンのUSBシリーズAポートを接続します。USB延長ケーブルはバスパワーの電源供給を低下させる場合がありますので使用しないでください。



※本製品は、USBポートからのバスパワーを電源として動きます。そのためパソコンのUSBポートから十分な電源供給を得られない場合は、セルフパワーのUSBハブを使用する必要がある場合があります。

## 4. 結果を確認する

パソコンにつないだら、MOユニットがパソコンから認識されているかを確認します。

Windows XPの場合

「スタート」から「マイコンピュータ」をクリックして開き、「リムーバブルディスク」のアイコンが新しく追加されていたら、本製品は正しく認識され、使用可能な状態にあります。

Windows Me/98/2000の場合

「マイコンピュータ」をダブルクリックして開き、「リムーバブルディスク」のアイコンが新しく追加されていたら、本製品は正しく認識され、使用可能な状態にあります。

Mac OS 9 ~ 9.2.2の場合

接続後に、本製品にMOメディアをセットするとデスクトップ上に右のアイコンが表示されます。



Mac OS X の場合

接続後に、本製品にMOメディアをセットするとデスクトップ上に右のアイコンが表示されます。



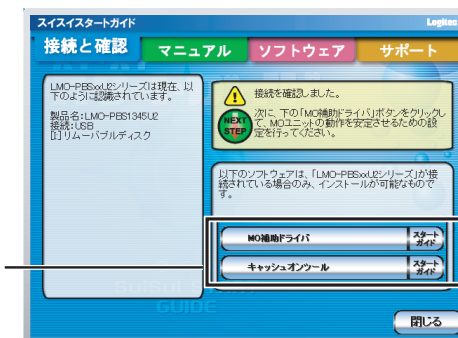
Windows環境の場合、本製品をパソコンに接続すると、以下の画面が表示されます。

補助ドライバについて

MOユニットをより安定して利用するためにシステムの設定を一部変更します。安定した動作をさせるため、MO補助ドライバのインストールを行ってください。

キャッシュオンツールについて

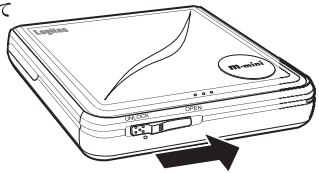
MOユニットの書き込みキャッシュを有効にするためのプログラムです。書き込みキャッシュを有効にすることにより、データファイルの保存時などの書き込みパフォーマンスが向上します。



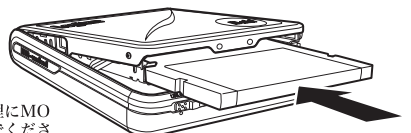
## 5. メディアのセット方法

**1** イジェクトレバーをOPEN側（右側）にスライドしてトップカバーを開けてください。

※イジェクトレバーが動作しない場合、パソコンに接続し、本製品に電源を供給してからご使用ください。



**2** メディア挿入口から、MOメディアを挿入し、奥まで押し込んでください。奥のストッパーにあたり、MOメディアが固定されます。



※固定された状態から、無理にMOメディアを取り出さないでください。故障の原因となります。取り出しは、一度トップカバーを閉じてから、「5.メディアの取り出し方法」の手順を参照して行ってください。

## 6. メディアの取り出し方法

※OS側で取り出し操作を行わずに本製品をパソコンから取り外すと、トップカバーがロックされた状態になり、カバーが開かなくなります。その場合、無理にカバーを開こうとしないでください。パソコンに再接続して取り出し操作を行えば、OS側のロックは解除されます。

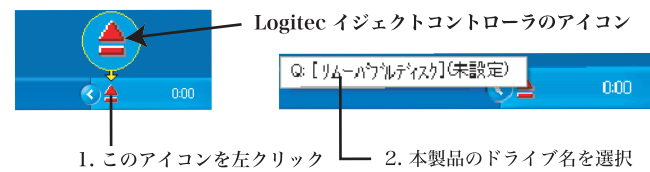
### 注意事項

- ・アクセスランプ点滅中は取り出ししないでください。
- ・メディア内のファイルが開いている場合は、必ずそのファイルを閉じてから取り出しを行ってください。
- ・アクセスランプがゆっくりと点滅しているときは、イジェクトレバーをOPEN側（右側）にスライドするだけで、トップカバーが開きます。
- ・ドライブ側で認識できないタイプのMOメディア（たとえば2.3GBのMOメディアなど）をセットした場合、OS側での取り出し操作はできません。イジェクトレバーによる取出しを行ってください。
- ・Windows XP/2000環境でご使用の場合は、管理者権限をもつユーザーとしてログオンしてください。

### Windows環境の場合

MOメディアの取り出しは、付属のソフトウェア「Logitec イジェクトコントローラ」を使用して行ってください。（Logitec イジェクトコントローラ」は「SoftwarePack」CD-ROMよりインストールします）

**1** 「Logitec イジェクトコントローラ」はインストール後タスクトレイに常駐します。本製品を接続した状態で、このアイコンを左クリックし、本製品のドライブ名を選択してください。



1. このアイコンを左クリック 2. 本製品のドライブ名を選択

**2** アクセスランプが、点灯からゆっくりとした点滅になると、MOメディアが取り出し可能となります。

**3** イジェクトレバーをOPEN側（右側）にスライドして、トップカバーを開くと、MOメディアが排出されます。



### イジェクトレバーによる取り出し

ドライブ側で認識できないタイプのMOメディア（たとえば2.3GBのMOメディアなど）をセットした場合は、以下の方法で取出しを行ってください。

※ライトキャッシュ機能により、パソコン側では書き込みが終了しているように見えても、ドライブ側ではMOメディアへ書き込みを行っている場合があります。大切なデータの破損を防止するため、ドライブ側で認識されているMOメディアの取り出しは、この方法では行わないでください。

**1** イジェクトレバーをUNLOCK側（左側）にスライドしてください。

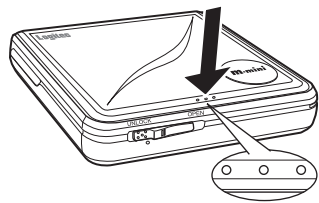


**2** アクセスランプが、点灯からゆっくりとした点滅に変わります。イジェクトレバーをOPEN側（右側）にスライドして、トップカバーを開くと、MOメディアが排出されます。



**3** トップカバーのマーク部（○○○）を押して、トップカバーを閉めます。

※指などをはさみこまないよう、十分ご注意ください。



**4** アクセスランプが数秒点滅します。（点滅中は、まだ使用できません）ランプが点滅から点灯状態に変わったら、使用可能となります。



### Macintosh環境の場合

**1** デスクトップ上にマウントされているMOメディアのアイコンを選択して、ゴミ箱に重ねてください。

Mac OS 9 ~9.2.2までの場合



Mac OS X 10.1以降の場合



**2** アクセスランプが、点灯からゆっくりとした点滅に変わると、MOメディアが取り出し可能となります。

**3** イジェクトレバーをOPEN側（右側）にスライドして、トップカバーを開くと、MOメディアが排出されます。



### イジェクトツールを使用した取り出し

何らかの理由でMOメディアの取り出しができなくなったときは、次の手順でMOメディアの取り出しを行ってください。

**1** 正しい手順で、本製品の取り外し操作（アンプラグ）を行った後、本製品からUSBケーブルを抜いてください。

**2** リリースホールにイジェクトピンを差し込み、軽く突き当たるまで押ししてください。（トップカバーのロックが外れます）



**3** イジェクトレバーをOPEN側（右側）にスライドして、トップカバーを開くと、MOメディアが排出されます。

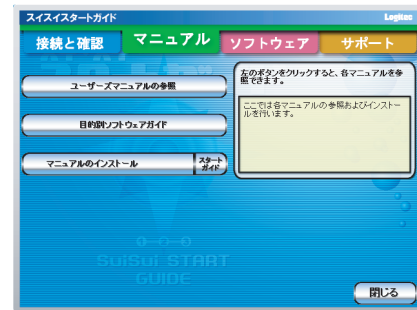


## 7. オンラインマニュアルについて

「SoftwarePack」CD-ROM内には、本製品の仕様や取り扱いなどについて説明している、「ユーザーズマニュアル」が収録されています。また、Windows環境でご使用の場合は、付属ソフトウェアの活用方法が記載されている「目的別ソフトウェアガイド」も収録されていますので、併せてご参照ください。

### Windows環境の場合

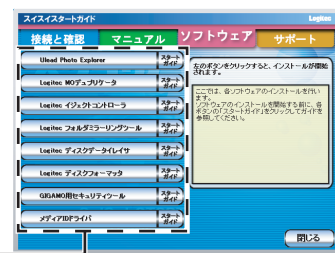
スイスイスタートガイドの、「マニュアル」タブをクリックしてください。以下の画面が表示されますので、MOドライブの仕様や取り扱いなどについて参照する場合は「ユーザーズマニュアルの参照」ボタンを、Windows用付属ソフトウェアの使用方法について参照する場合は「目的別ソフトウェアガイド」ボタンをそれぞれクリックしてください。



※「マニュアルのインストール」ボタンをクリックするとパソコンに「ユーザーズマニュアル」と「目的別ソフトウェアガイド」がインストールされ、以後は「スタート」→「(すべての)プログラム」→「Logitec」→「LMO-PBSxxU2シリーズ」に登録されている、「ユーザーズマニュアル」と、「目的別ソフトウェアガイド」から参照できます。

### 参考1：Windows環境でのソフトウェアインストール方法

Windows環境では、スイスイスタートガイドの、「ソフトウェア」タブ内で、各ソフトウェアのボタンをクリックすると、それぞれのソフトウェアのインストールウィザードが起動します。ウィザードの指示に従って、必要なソフトウェアのインストールを行ってください。



クリック

## 8. 使用環境

本製品は以下の条件を満たす環境でご使用になれます。

### ■対応パソコン

各社 DOS/Vパソコン  
日本電気株式会社 PC-98NXシリーズ  
アップルコンピュータ社 Macintoshシリーズ

### ■対応OS

Windows XP Home Edition/Professional  
Windows 2000 Professional  
Windows Me  
Windows 98 (Second Edition 含む)  
Mac OS 9 ~9.2.2まで  
Mac OS X 10.1以降

### ■対応メディア

3.5型MOメディア

※対応容量についてはハードウェアマニュアルをご確認ください。  
※オーバーライトメディアへの書き込み速度は通常のMOメディアと同等となります。

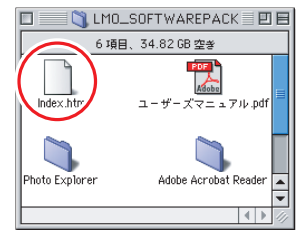
### ■制限事項

- ・すべてUSBポートを標準搭載している機種に限りです。
- ・USB 2.0 High-Speed (480Mbps：理論値)での転送を実現するためには、パソコン側のインターフェースがUSB 2.0に対応していなければなりません。
- ・基本的にパソコン本体のUSBポートへ直接接続してください。バスパワーのUSBハブでは動作しません。
- ・ただし、パソコン本体のUSBポートのバスパワー電源供給性能によっては別途セルフパワーのUSBハブが必要となる場合があります。
- ・すべてのUSBインターフェースでの動作を保証するものではありません。
- ・USBケーブルは必ず付属のものをご使用ください。それ以外のUSBケーブルでの動作は保証いたしかねます。

MO ユニット・スイスイセットアップガイド  
2006年 3月改訂 LMO-PBSU2 V02A  
製造元：ロジテック株式会社

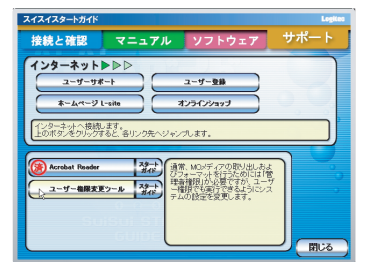
### Macintosh環境の場合

付属の「SoftwarePack」CD-ROMをCD/DVD-ROMドライブにセットして、デスクトップにマウントされるアイコンをダブルクリックして開き、「Index.htm」にアクセスしてください。



### 参考2：Windows XP、2000環境でご使用の方へ

通常、Windows XP、2000環境では、管理者権限のあるユーザー以外、MOメディアの取り出しやフォーマットを行う事ができません。管理者権限のないユーザーでもMOメディアの取り出しやフォーマットを行えるようにしたい場合は、「サポート」タブより、「ユーザー権限変更ツール」ボタンをクリックしてください。「ユーザー権限変更ツール」のダイアログボックスが表示されます。



## 保証と修理について

製品には、保証書が添付されています。

- 保証書は販売店で所定事項を記入してお渡しいたします。記載内容をご確認の上、大切に保管してください。
- 保証期間は保証書に記載されています。お買い上げ日より有効です。

### 修理を依頼される場合

- 修理品については、弊社修理受付窓口にお送りいただくかお求めいただいた販売店へご相談ください。故障かどうか判断がつかない場合は、事前に弊社テクニカルサポートにお問い合わせください。
- 保証期間中の修理につきましては、保証規定に従い修理いたします。
- 保証期間終了後の修理につきましては、有料となります。ただし、製品終息後の経過期間によっては、部品等の問題から修理できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

### サポート/修理受付窓口のご案内

製品に対する技術的な質問や、取扱説明書に対するお問い合わせ

次の内容をご確認の上、弊社「テクニカルサポート」までお問い合わせください。FAXにてお問い合わせの場合は、お客様のご連絡先を必ずご記入ください（なお、弊社ではお問い合わせの際にご提供いただいたお客様の個人情報に関しては、お問い合わせ内容に関するお客様へのご連絡の用途以外では使用いたしません）。

①現在の状態（できるだけ詳しく） / ②製品の名称/シリアル番号

弊社テクニカルサポート連絡先（ナビダイヤル）  
TEL： 0570-022-022 FAX：0570-033-034  
受付時間：9：00～12：00、13：00～18：00  
月曜日～金曜日：祝祭日、夏期、年末年始特定休業日を除く  
※携帯電話（FAX）、PHS（TEL、FAX共）、IP電話（TEL、FAX共）、ひかり（光）電話（TEL、FAX共）はご利用になれません。

### 弊社へ修理品を発送される場合の送付先・注意事項

郵送または宅配便にて修理依頼される場合、以下の点をご確認の上、弊社修理受付窓口まで製品をご送付ください。

- ・送料および、梱包費用は保証期間の有無を問わずお客様のご負担になります。
- ・保証期間中の場合は、保証書を商品に添付してください。
- ・必ず、「お客様のご連絡先（ご住所/電話番号）」「故障の状態」を書面に添付してください。
- ・保証期間経過後の修理については、お見積りが必要な有無、または修理限度額および連絡先を明示のうえ、製品に添付してください。
- ・ご送付の際は、緩衝材に包んでダンボール箱（本製品の梱包箱、梱包材を推奨します）等に入れて、お送りください。

### 弊社修理受付窓口（修理品送付先）

〒396-0192 長野県伊那市美すず六道原8268  
ロジテック株式会社 伊那サービスセンター（3番受付窓口）  
TEL：0265-74-1423 FAX：0265-74-1403  
受付時間：9：00～12：00、13：00～17：00  
月曜日～金曜日：祝祭日、夏期、年末年始特定休業日を除く

※修理納期以外のお問い合わせは承っておりません。製品に関するお問い合わせは、弊社テクニカルサポートにお願いいたします。  
※お送りいただいた控えがお手元に残る方法でお送りいただきますよう、お願いいたします。